

平成15年3月期 第1四半期業績概況

平成14年8月12日

上場会社名 大成ラミック株式会社

(コード番号：4994 東証第2部)

(URL <http://www.lamick.co.jp>)

問合せ先 責任者役職 専務取締役管理本部長
氏名 木村 義成

(TEL：(0480)-97-0224)

1. 四半期損益計算書等の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 :(中間財務諸表作成基準)

- ・ 会計処理方法の変更の有無 : 無
- ・ 中間決算等と異なる会計処理の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

当社は初めて当四半期決算を発表するため、前年同期及び対前年同期増減についての記載は行っていません。

2. 平成15年3月期第1四半期の業績概況(平成14年4月1日～平成14年6月30日)

(1) 経営成績(単体)の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
(参考)平成14年3月期第1四半期	3,053	447	448	280
平成15年3月期第1四半期	3,481	602	583	318
(参考)平成14年3月期	11,526	1,473	1,413	842

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
(参考)平成14年3月期第1四半期	56.10	
平成15年3月期第1四半期	54.94	
(参考)平成14年3月期	168.49	

(注) 前年度の第1四半期は四半期決算を実施しておりませんが、参考情報として、平成14年3月期第1四半期の欄には、平成14年3月期(平成13年4月～平成13年9月)の中間決算の2分の1の数値を記載しております。

[第 1 四半期の業績の概況について]

わが国経済は、5 月の政府経済報告において「景気底入れ宣言」が為されたものの、景気の先行きには、依然として厳しい雇用環境や所得環境が続き個人消費、企業の設備投資も一部の業種を除き回復基調には至らず不透明な状況が続いております。

当軟包装業界におきましても、食品、医薬品、雑貨、産業資材等の全般にわたり受注・生産が伸び悩んでおります。当社の主力得意先である食品業界では様々な事件が続き、消費者の「食」に対する信頼が揺るぎつつある反面、平成 14 年 4 月から実施されました「アレルギー表示」、「プラマーク表示」等の包装資材の表示変更に伴う改版・新版需要が旺盛に発生いたしました。また、大手流通・コンビニエンスストア向け需要も堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社はフィルムの高品質と少ロット・短納期並びに高速液体自動充填機械「NT-DANGAN」を強みに大手食品、調味料、醸造メーカーは勿論、全国津々浦々の液体充填ユーザーへの積極的な深耕と全方位営業を重ね、その受注をフルに享受いたしました。

その結果、売上高は 34 億 81 百万円、営業利益は上場費用を吸収して 6 億 2 百万円、経常利益は 5 億 83 百万円、当期純利益は 3 億 18 百万円となりました。

< 包装フィルム部門 >

市場のニーズに対応する高品質・短納期を武器に主力製品である液体・粘体自動充填フィルム「X A - S」、「X A - E」等ユーザーの皆様から引続き強い信頼を頂き順調に売上げを伸ばしました。

特に当第 1 四半期は、コンビニエンスストアの「そば弁当」はじめ夏用の冷たい食品・お弁当類に添付されている麺つゆやドレッシングの実需シーズンにあたり、当社シェアの拡大も一段と進みました。

その結果、包装フィルム部門の売上高は、30 億 33 百万円となりました。

< 包装機械部門 >

高速液体自動充填機械「NT-DANGAN」につきましては、その高い生産性が検証、評価され、前期に引続きリピートオーダーが大半を占めました。

大手調味料メーカーを中心に自動化ライントータルの受注も含まれ受注高 1 件当たりの販売価格も増加いたしました。

その結果、包装機械部門の売上げは、4 億 47 百万円となりました。

(2) 財政状態(単体)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	10,493	6,419	61.2	1,106.83
(参考)平成 14 年 3 月期	8,630	4,832	56.0	966.46

[財務状態について]

資産合計は、104 億 93 百万円となり、前期末比 18 億 63 百万円増加しました。これは、本年 4 月上場時におこないました公募増資 80 万株による直接調達 15 億 4 百万円によるものと、流動資産の売上債権が大きく増加したことによります。

負債合計は、40 億 73 百万円となり、前期末比 2 億 75 百万円増加しました。これは流動負債の短期借入金返済を 5 億 30 百万円実施したものの、売上増に伴う仕入債務の増加や新社工場の設備関係の支払等で増加いたしました。

資本の部は、64 億 19 百万円となり、前期末比 15 億 87 百万円増加しました。これは、既述のとおり公募増資による資本金、資本準備金の増加によるものであります。この結果株主資本比率は 5.2% 増加の 61.2% となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	303	353	746	637
(参考)平成 14 年 3 月期	180	176	534	548

[キャッシュ・フローについて]

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期において営業活動による資金の減少は、3 億 3 百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益 5 億 60 百万円、減価償却費 68 百万円、仕入債務 4 億 72 百万円となったものの、売上債権 8 億 69 百万円、法人税等の支払額 4 億 34 百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期において投資活動による資金の減少は、3 億 53 百万円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出 23 億 14 百万円、また定期預金の払戻による収入 20 億 8 百万円、および包装フィルム製造設備の新設に伴う有形固定資産の取得による支出が 40 百万円となったこと等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 1 四半期において財務活動による資金の増加は、7 億 46 百万円となりました。これは主に、新規発行株式による増資の増加による収入によるものです。

3. 平成 15 年 3 月期の業績予想 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予 想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	6,595	970	570	98.44
通 期	12,820	1,741	983	169.58

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因の変化により実際の業績は、これらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想については、平成 14 年 5 月 16 日付「決算短信」記載の中間期、通期予想を変更しておりません。

[今期の計画について]

平成 15 年 3 月期の通期業績につきましては、売上高 128 億 20 百万円、経常利益 17 億 41 百万円、当期純利益 9 億 83 百万円を見込んでおります。

今後も引き続き包装フィルム部門、包装機械部門とも積極的な営業の深耕を推し進め利益ある成長に努めてまいります。

四半期個別財務諸表等

四半期損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 38 期 第 1 四半期 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		第 37 期 要約損益計算書 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
売上高	3,481,184	100.0	11,526,215	100.0
売上原価	2,439,490	70.1	8,460,193	73.4
売上総利益	1,041,694	29.9	3,066,021	26.6
販売費及び一般管理費	439,314	12.6	1,592,963	13.8
営業利益	602,380	17.3	1,473,058	12.8
営業外収益	2,192	0.1	18,441	0.2
営業外費用	21,072	0.6	77,599	0.7
經常利益	583,500	16.8	1,413,900	12.3
特別利益	197	0.0	94,310	0.8
特別損失	23,282	0.7	32,425	0.3
税引前第 1 四半期 (当期) 純利益	560,415	16.1	1,475,786	12.8
法人税・住民税及び事業税	227,100	6.5	655,200	5.7
法人税等調整額	14,690	0.4	21,849	0.2
第 1 四半期 (当期) 純利益	318,624	9.2	842,436	7.3
前期繰越利益	103,532		39,503	
第 1 四半期 (当期) 未処分利益	422,156		881,939	

四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 38 期 第 1 四半期 (平成 14 年 6 月 30 日)		第 37 期 要約貸借対照表 (平成 14 年 3 月 31 日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%
流動資産					
現金及び預金		961,602		566,556	
受取手形		1,877,548		1,457,613	
売掛金		2,523,483		2,074,604	
たな卸資産		1,264,741		1,163,218	
その他		148,715		127,519	
貸倒引当金		2,640		2,825	
流動資産 合計		6,773,451	64.6	5,386,686	62.4
固定資産					
有形固定資産					
建物		910,456		923,790	
機械及び装置		602,182		611,117	
土地		844,021		844,021	
その他		799,394		302,484	
計		3,156,055	30.1	2,681,413	31.1
無形固定資産		111,646	1.0	113,605	1.3
投資その他の資産					
投資有価証券		208,908		214,136	
その他		255,187		245,640	
貸倒引当金		11,989		11,278	
計		452,106	4.3	448,498	5.2
固定資産 合計		3,719,807	35.4	3,243,517	37.6
資産 合計		10,493,258	100.0	8,630,204	100.0

(単位：千円)

科 目	第 38 期 第 1 四半期 (平成 14 年 6 月 30 日)		第 37 期 要約貸借対照表 (平成 14 年 3 月 31 日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%
流動負債				
買掛金	2,398,085		1,925,926	
短期借入金			530,000	
一年内返済予定長期借入金	70,000		70,000	
未払金	941,650		368,475	
未払法人税等	227,014		434,453	
賞与引当金	72,900		115,600	
その他	124,669		95,179	
流動負債 合計	3,834,319	36.5	3,538,635	41.0
固定負債				
長期借入金	85,000		102,500	
退職給付引当金	101,178		102,480	
役員退職慰労引当金	53,133		54,308	
固定負債 合計	239,312	2.3	259,288	3.0
負債 合計	4,073,631	38.8	3,797,924	44.0
(資本の部)				
資本金	1,629,600	15.5	1,000,000	11.6
資本剰余金	2,117,400	20.2		
資本準備金	2,117,400			
利益剰余金	2,679,243	25.5		
利益準備金	165,000			
任意積立金	2,092,086			
買換資産圧縮積立金	32,086			
別途積立金	2,060,000			
任意積立金 計	2,092,086			
第 1 四半期末処分利益	422,156			
資本準備金			1,243,000	14.4
利益準備金			165,000	1.9
その他の剰余金				
任意積立金				
買換資産圧縮積立金			35,179	
別途積立金			1,510,000	
任意積立金 計			1,545,179	
当期末処分利益			881,939	
その他の剰余金 計			2,427,118	28.1
その他有価証券評価差額金	6,616	0.0	2,838	0.0
資本 合計	6,419,627	61.2	4,832,279	56.0
負債及び資本合計	10,493,258	100.0	8,630,204	100.0

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第 38 期 第 1 四半期	第 37 期
		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日	自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益		560,415	1,475,786
減価償却費		68,504	281,296
貸倒引当金の増減額		526	104
賞与引当金の増減額		42,700	7,100
退職給付引当金の増減額		1,301	4,750
役員退職慰労引当金の増減額		1,175	1,325
受取利息及び受取配当金		1,083	2,691
信託収益			2,900
投資事業組合運用損益		3,775	19,207
支払利息		1,363	13,200
有形固定資産売却益			151
有形固定資産売却損			2,135
有形固定資産除却損		21,982	8,421
無形固定資産除却損			143
投資有価証券評価損			21,724
投資有価証券売却益		197	
ゴルフ会員権評価損		300	
会社分割による営業移転利益			94,159
その他損益調整			389
貸倒引当金繰入額		1,000	
売上債権の増減額		869,103	1,182,856
たな卸資産の増減額		101,522	65,753
仕入債務の増減額		472,158	139,712
未払消費税等の増減額		17,687	31,132
その他の流動資産の増減額		46,332	6,532
その他の流動負債の増減額		104,243	55,009
役員賞与の支払額		21,500	18,500
小 計		131,666	687,115
利息及び配当金の受取額		1,073	3,226
利息の支払額		1,661	9,323
法人税等の支払額		434,539	500,658
営業活動によるキャッシュ・フロー		303,461	180,360
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		2,314,000	280,507
定期預金の払戻による収入		2,008,000	726,011
有価証券の取得による支出		19,986	19,978
有価証券の売却による収入		20,000	19,958
貸付金の回収による支出		5,000	
貸付金の回収による収入		511	1,787
有形固定資産の取得による支出		40,984	275,191
有形固定資産の売却による収入			3,506
無形固定資産の取得による支出		3,974	16,766
投資有価証券の取得による支出		1,696	115,674
投資有価証券の売却による収入		686	
関係会社株式の売却による収入			131,700
出資による収入		7,330	3,816
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー		4,880	1,672
投資活動によるキャッシュ・フロー		353,992	176,990

(単位：千円)

科 目	期 別	第 38 期 第 1 四半期 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日	第 37 期 自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日
		金 額	金 額
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入			4,100,008
短期借入金の返済による支出		530,000	4,264,008
長期借入金の返済による支出		17,500	270,000
株式の発行による収入		1,504,000	
配当金の支払額		210,000	100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		746,500	534,000
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増加額（又は減少額）		89,046	176,648
現金及び現金同等物の期首残高		548,556	725,990
会社分割に伴う現金及び現金同等物の減少額			785
現金及び現金同等物の期末残高		637,602	548,556

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円)

区 分	期 別	第 38 期 第 1 四半期		第 37 期	
		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)
液 体 ・ 粘 体 自 動 充 填 フ ィ ル ム		2,592,451	81.1	7,404,740	77.6
ラ ミ ネ ー ト 汎 用 品		524,041	16.4	1,913,519	20.1
そ の 他		80,808	2.5	221,646	2.3
計		3,197,301	100.0	9,539,907	100.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっており消費税等は含まれておりません。

2. その他には版代等が含まれております。

(2) 受注状況

(単位：千円)

区 分	期 別	第 38 期 第 1 四半期		第 37 期	
		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高
製 品	液 体 ・ 粘 体 自 動 充 填 フ ィ ル ム	2,159,230	432,248	7,321,364	583,641
	ラ ミ ネ ー ト 汎 用 品	434,058	91,886	1,868,521	149,018
	そ の 他	221,366	43,417	676,520	54,131
	計	2,814,655	567,552	9,866,405	786,790
商 品	包 装 機 械	226,632	150,899	596,308	173,635
	そ の 他	122,226	48,289	704,662	123,986
	計	348,859	199,188	1,300,971	297,621
合 計		3,163,514	766,741	11,167,377	1,084,412

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他には、版代等が含まれております。

3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

区 分		第 38 期 第 1 四半期		第 37 期	
		自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 6 月 30 日		自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)
製 品	液 体 ・ 粘 体 自 動 充 填 フ ィ ル ム	2,310,623 (1,893,035)	66.4 (62.0)	7,344,460	63.7
	ラ ミ ネ ー ト 汎 用 品	491,189 (455,854)	14.1 (14.9)	1,875,110	16.3
	そ の 他	232,080 (171,637)	6.7 (5.6)	681,625	5.9
	計	3,033,893 (2,520,527)	87.2 (82.5)	9,901,196	85.9
商 品	包 装 機 械	249,368 (347,398)	7.1 (11.4)	1,020,023	8.9
	そ の 他	197,923 (185,411)	5.7 (6.1)	604,994	5.2
	計	447,291 (532,810)	12.8 (17.5)	1,625,018	14.1
合 計		3,481,184 (3,053,337)	100.0 (100.0)	11,526,215	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 製品のその他には、版代等が含まれております。

3. 商品のその他には、包装機械本体を除く周辺機器および部品等が含まれております。

4. 輸出については、該当事項はありません。

5. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。

6. 前年度の第1四半期は四半期決算を実施しておりませんが、参考情報として下段()内に前年第1四半期の数値としては、公表されている平成14年3月期(平成13年4月～平成13年9月)の中間決算の2分の1の数値を記載しております。